社協
あさきた
第113号
社協あさきた
ボランティアセンター通信
編集発行
広島市安佐北区社会福祉協議会
〒731-0221広島市安佐北区可部三丁目19番22号
安佐北区総合福祉センター4階
TEL 082-814-0811 FAX 082-814-1895
E-mail:kita@shakyohiroshima-city.or.jp
http://shakyo-hiroshima.jp/asakita/
発行部数/39,500部
2022年(令和4年)冬

赤い羽根共同募金

じぶんの町を良くするしくみ

今年も10月1日から12月31日にかけて、共同募金運動を実施しています。
みなさまからお寄せいただいた赤い羽根共同募金は、地域の福祉活動の他に、災害時の被災者支援活動にも活用されています。
まちのみなさまのご理解と一層のご協力をお願いいたします。

まちがいさがしにチャレンジ！

右の絵に10個の間違いがあります。探してみましょう！
（答えは2ページにあります）

目　次～主な内容～

□ 赤い羽根共同募金について・間違い探し …… P1
□ 令和4年度第2回地域福祉推進委員連絡会開催報告 …… P2
□ ボランティアセンター通信 …… P3
□ お知らせ 他 …… P4

この広報誌は、多山報恩会様からの助成金や赤い羽根共同募金の配分金を一部充当して発行しています。

令和
4年度

第2回 地域福祉推進委員連絡会を開催しました!

地域福祉推進委員は、各地区社協から1名～2名選出され、地域福祉活動の円滑な推進を図ることを目的に、地区内の各種団体、区社協と地区社協との連絡・調整等を行う役割を担っていただいています。

本会では地域福祉推進委員の連絡会を年間4回開催する予定としており、去る令和4年9月29日（木）に安佐北区総合福祉センターを会場として第2回の連絡会を開催しました。当日は、安佐北区障害者基幹相談支援センターの管理者である秋國朋広氏をお招きし、障害者基幹相談支援センターについてお話をいただきました。障害者基幹相談支援センターとは、障害のある方やそのご家族が、住み慣れた地域で安心して暮らしていただくため、あらゆる相談に対応するワンストップの障害福祉の総合相談窓口であり、どんな相談でも気軽にご連絡くださいとのお話をいただきました。

連絡会に参加した地域福祉推進委員の方からは、「このような相談窓口があることを自分たちの地域に広めたい。」「どこに相談したらよいのか迷っている方がおられたら、紹介をしていこうと思う。」といった声が上がり、大変有意義な連絡会となりました。

表紙「まちがいさがしにチェレンジ!」のこたえ
①壁の絵の鳥の数 ②壁の絵ギターを弾く人 ③安子さんのメガネ ④安子さんの右上の音符のかたち
⑤DANCE SCHOOLのポスター ⑥ねねちゃんの手の赤い羽根 ⑦あかねさんの靴の色 ⑧貢さんの髪型
⑨貢さんのソックス ⑩心之介さんの足の位置

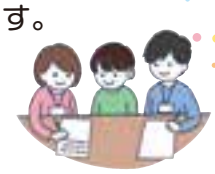
令和4年度 ヤングボランティアスクールを開催しました

令和４年8月16日、18日、19日の３日間で、「令和4年度ヤングボランティアスクール」を開催しました。ヤングボランティアスクールとは、地域の高校生・大学生などの学生が福祉体験やボランティア活動を行い、地域住民と交流することで地域福祉活動への興味や関心を持ち、自分たちにできることを考えるきっかけづくりとして開催しています。

今年度は、亀山3丁目にある「まちづくり四日市役場」で行われている『夏休み よつば教室』でのボランティア活動を行いました。主な活動は、小学生への夏休み課題学習のお手伝いや工作、外遊びの見守りでした。子どもたちと楽しく3日間を過ごした受講生の皆さんからは、「想像以上に楽しかった。」「とてもいい経験になった。」「またボランティア活動をしたい。」「来年も参加したい。」などの嬉しい感想をたくさんいただきました。

令和４年度 要約筆記ボランティア入門講座

聞こえの不自由な方のコミュニケーションとして、書いて伝える方法があります。
「速く、正しく、読みやすく」内容を伝えることを要約筆記と呼んでいます。
聞こえの不自由な方は、少しの気配りで生活しやすくなります。
聴覚障害について理解を深める講座になっています。ぜひご参加ください。



	日　時	内　容	備　考
1	11月24日(木) 10:00～12:00	● 要約筆記について　お話 ● 中途失聴・難聴とは　お話 ● 要約筆記の技術　実習	＜講師　協力＞ ・広島市中途失聴・難聴者協会有志 ＜主催＞ ・ＮＰＯ法人広島市要約筆記サークルおりづる安佐北支部 ＜共催＞ ・安佐北区社会福祉協議会
2	12月1日(木) 10:00～12:00	● 聞こえの不自由な方の生活談　お話 ● 聞こえないことで困ること　寸劇 ● 書いて伝えてみよう　実習	
3	12月8日(木) 10:00～12:00	● 要約筆記サークルおりづる　活動紹介 ● ノートテイク　実習 ● 交流会	

場　所　安佐北区総合福祉センター　6階大会議室（安佐北区可部三丁目19-22）

☆ 都合により内容を一部変更する場合があります。新型コロナウィルス感染防止対策のうえ開催します。
必ずマスクの着用をお願いします。

参加費　無料　　**定　員**　10名

申込み　電話・FAX・Eメールのいずれかにて、氏名・住所・電話番号と受講希望をご連絡ください。

しめきり　11月17日（木）

問合せ先
安佐北区社会福祉協議会
〒731-0221
広島市安佐北区可部三丁目19-22
TEL/814-0811　FAX/814-1895
E-mail / kita@shakyohiroshima-city.or.jp

※ひと・まち広島未来づくりファンドHm2（ふむふむ）より助成を受けています。

令和4年度　安佐北区認知症の人と家族の会

“知っている”と“知らない”では大きなちがい!

「介護のカタチ」

65歳以上の人の多くが、「一人暮らし」「夫婦二人暮らし」の世帯となっています。それに伴い、家族介護者も平成28年には約700万人と、この15年間で1.5倍近く増加しています。

介護には色々なカタチがあります。講演や体験談を聞いて、介護の心得や様々な介護のカタチを知ってみませんか。

日　時：令和4年11月21日（月）13:30～15:00
会　場：安佐北区総合福祉センター6階 大会議室（安佐北区可部3丁目19-22）
内　容：**①基調講演**
「認知症当事者の気持ちに焦点をあてた支援について考える」
講 師：広島市西部認知症疾患医療センター 看護師 岡田 眞理 氏
②介護体験談
・在宅で母を介護する娘の話　～専門職に相談することの大切さ～
・在宅で妻を介護する夫の話　～地域とつながり続けることの意味～
対　象：安佐北区内に在住の高齢者を介護している家族の方等
定　員：60名（下記までお申し込みください）

情報コーナー

認知症カフェや介護者の会など
地域の情報をチラシやパンフレットで
ご紹介します!

個別相談会

介護のこと、認知症のことなど専門職が
15分程度個別相談に応じます!
希望される方はお申し込みの際にお伝え下さい。
※当日相談も可

申し込み・問合せ先　安佐北区地域支えあい課（地域包括支援係）電話:082−819−0587

共　催：安佐北区認知症の人と家族の会、安佐北区地域支えあい課、安佐北区社会福祉協議会
協　力：安佐北区地域包括支援センター、安佐北区認知症地域支援推進員、安佐北区ケアメンの会連絡会

愛の灯

安佐北区社協に、皆さまより多額のご寄付をいただきました。
皆さまのご厚意に感謝申し上げ、ご報告いたします。

《一般寄付》（令和4年7月1日～令和4年10月25日）
匿名　様

弁護士無料法律相談開催のお知らせ

日　時　令和4年12月21日（水）13:00～16:00

場　所　安佐北区総合福祉センター

内　容　親子関係、多重債務、破産、過払い金取り戻し・土地のトラブル・離婚・少年事件などについて弁護士が無料で相談を受けます。ひとり30分（定員6名）。広島みらい法律事務所の協力を得て開催します。

申込方法　令和4年11月7日（月）から、電話またはFAXにて受付けます。なお、定員になり次第締め切りとさせていただきます。（原則、安佐北区内に居住する方を優先）

申 込 先　安佐北区社会福祉協議会
電　話８１４－０８１１
ＦＡＸ８１４－１８９５